特研修第1-24号
平成29年11月28日

各都道府県教育委員会教育長
各指定都市教育委員会教育長 殿

独立行政法人
国立特別支援教育総合研究所
理事長 宍戸和成
(公印省略)

平成30年度特別支援教育専門研修研修員候補者の推薦について（照会）

当研究所の各種事業の実施に当たりましては、日頃よりご協力を賜り誠にありがとうございます。

当研究所が平成30年度に実施する研修事業計画につきましては、平成29年10月25日付け「平成30年度国立特別支援教育総合研究所研修事業計画について（通知）」でお知らせしたところですが、このたび、平成30年度特別支援教育専門研修の実施要項を別添のとおり決定いたしました。

つきましては、同実施要項に基づき、貴教育委員会及び貴教育委員会域内の公立学校等における研修員候補者をご推薦くださいますようお願いいたします。その際、裏面「平成30年度特別支援教育専門研修研修員について」に該当する方をご推薦くださいますようお願いをいただけますと幸いです。

*研修員候補者の推薦期限は、平成30年1月31日（水）です。推薦が無い場合につきましても、その旨メール等にてご連絡くださいますようお願いいたします。

*本実施要項及び推薦様式等は、当研究所ホームページよりダウンロードできます。
(<http://www.nise.go.jp/>)

(当該ホームページへのアクセス方法)

「特総研」又は「N I S E」で検索して、当研究所ホームページにアクセス

→ [研修・セミナー](#) → [研修](#) → [特別支援教育専門研修](#) → [平成30年度特別支援教育専門研修実施要項](#)

なお、インクルーシブ教育システムの充実に関わる指導者研究協議会の内「高等学校における通級による指導に関わる指導者研究協議会」については、別紙の通り本件と同様にご推薦をいただくようお願い申し上げます。他の指導者研究協議会に係る受講者推薦照会については、あらためてご照会申し上げます。

<本件問い合わせ先>

総務部研修情報課研修支援室 佐藤（敏）

Tel : 046-839-6888 Fax : 046-839-6915

e-mail : a-kenshu@nise.go.jp

平成30年度特別支援教育専門研修研修員について

特別支援教育専門研修の実施目的は次のとおりです。

- ①インクルーシブ教育システムの充実に向け、障害のある幼児児童生徒の教育を担当する教職員を対象として、多様な学びの場（通常の学級、通級による指導、特別支援学級、特別支援学校）における各障害種別の指導者（スクールリーダー）の専門性向上を目的とし、専門的知識及び技術を深め、指導力の一層の向上を図り、今後の各都道府県等における指導者としての資質を高めること。
- ②特別支援学校教員においては幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校を含む地域支援の一層の充実に目指し、地域の中核となるようその専門性の向上を図ること。

つきましては、この趣旨を踏まえ、幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校及び特別支援学校並びに教育委員会、特別支援教育センター等において下表の障害種の教育を担当する教職員で、当該障害のある幼児児童生徒の教育に関し指導的立場に立つ者又は今後指導的立場に立つことが期待される者を推薦してください。

発達障害・情緒障害・言語障害教育コースに特別支援学校教員を研修員候補者とする場合は、特別支援学校のセンター的機能の充実等地域支援に携わる教員を推薦してください。

コース名	専修プログラム名
発達障害・情緒障害・言語障害教育コース (小中学校等の当該コースの障害種の教育)	発達障害・情緒障害教育専修プログラム
	言語障害教育専修プログラム
知的障害教育コース (当該コースの障害種の教育)	知的障害教育専修プログラム
視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・病弱教育コース (当該コースの障害種の教育)	視覚障害教育専修プログラム
	聴覚障害教育専修プログラム
	肢体不自由教育専修プログラム
	病弱教育専修プログラム